

令和5年度職員採用試験（第1回社会人経験者）  
工業（機械）専門記述試験（5.6.18）

＝ 課 題 ＝

○ AI（人工知能）の活用によるものづくりについて

広島県では、AIを活用できるデジタル人材を育成するために、データ分析スキルの力試しの場を提供するなどの「ひろしま Quest」を実施しています。過去の力試しの課題では、「レモンの外観写真だけで品質を4段階にAIに分類させる」という課題を出しており、AIの判定確度を競い合いました。

ものづくりの現場でもAIは活用され始めています。例えば、製品の不良や製造時のキズを自動検出する「外観検査」や、バラバラに積まれた部品を認識して1個ずつ取り出す「ランダムピッキング」などがあります。

今後、ものづくりの現場（設計や製造含む）に、さらにAIが導入されると、どのような課題を解決できるようになると期待できるでしょうか。具体的な事例を1つ挙げ、現状の問題点を述べたうえで、どのように解決できるか、あなたの考えを述べなさい。